



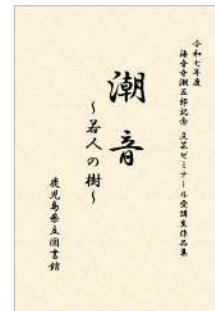
# 県図だより

## ホットニュース

当館では、鹿児島が生んだ偉大な作家、海音寺潮五郎先生の文業とその功績を讃え、後代に伝えるとともに、文化振興のための学習機会を高校生に提供する目的で、平成26年度から「海音寺潮五郎記念文芸ゼミナール」を開講しています。本年度は、13人の高校生が受講しました。

全8回の講座では、県内で執筆活動をされている作家の立石富男先生と出水沢藍子先生に講師としてご指導いただきました。また、10月には、海音寺潮五郎記念文化講演会の講演と併せて、直木賞作家の万城目学先生との交流会を実施しました。

先生方のご指導のもと、受講生同士で意見を交わしながら完成了した作品は、作品集『潮音～若人の樹～』として県立図書館が発行するとともに、当館HPからも閲覧することができます。高校生たちのひたむきさが詰まった作品をぜひ、ご覧ください。



本年度の作品集は、3月下旬ごろにHP掲載予定です。

## 図書館で探そう、調べよう！ 大型絵本や紙芝居の貸出について

先日、「大型絵本はありますか。借りることはできますか」というお問い合わせをいただきました。学生さんたちが、実習の一環で子どもたちに大型絵本で読み聞かせを行うために、実習仲間で練習したいとのことでした。

県立図書館の児童文化室には200冊以上の大型絵本があります。県内の図書館（室）、学校、保育園や親子読書会等の団体を対象に、1団体につき2作品まで、2週間の貸出が可能となっています。そのことをお伝えし、児童文化室内にある「おはなしのへや」へご案内しました。これまで来館いただいたことはあっても、「おはなしのへや」に入るのは初めてだったそうで、大型絵本やエプロンシアターなどの充実ぶりに驚いておられました。子どもたちに読み聞かせをする場面を思い浮かべながら大型絵本を選ばれている様子を見ていると、私の心も温かくなりました。

「おはなしのへや」は大型絵本だけでなく、紙芝居もたくさん並べられています。「赤ちゃん向け」、「日本の昔話」、「春の行事」、「防災・交通安全」など、30のジャンルに分類されており、どなたでも貸出可能です。ぜひ一度、児童文化室の「おはなしのへや」にもお越しください。

《一般図書》2月13日(金)

## 新着図書案内

《児童図書》2月23日(月)

### ○ 光と糸

ハン ガン/著、斎藤 真理子/訳 河出書房新社

### ○ 図解でわかる災害福祉

山本 克彦/編著 中央法規出版

### ○ 屋久島 知の巨人たち 屋久島環境文化村構想

屋久島町(鹿児島県) キルティブックス

○ ノラネコぐんだん はるなつあきひゆ  
きせつにしたしむ えほんさいじき  
工藤 ノリコ/原作、みすみ ともこ/ミニチュア制作 白泉社

### ○ 注意読本

五味 太郎/著 実業之日本社

○ セカイに漕ぎ出す君たちへの特別授業  
ジュニスタ編集部/編 岩波書店

### ★NEWS★ ~来館者2,000万人に迫る！！~

令和8年1月末現在、県立図書館の来館者数は、いよいよ大台の2,000万人に迫ってまいりました。記念すべき2,000万人目となるのは、あなたかもしれません!! 皆様のご来館をお待ちしています。

## 催し物のご案内

### ○ 一般閲覧室ミニ展示

2月1日(日)～2月28日(土)

「あなたの知らない農業・園芸の世界」

これであなたも農業・園芸マスター!

農作物の栽培や園芸など、農業に関する本を紹介します。

3月1日(日)～3月31日(火)

「新生活へ向けて…」

春までもう少し。新生活が始まる人も多い季節です。新生活のヒントになる本はいかがですか。

### ○ 児童文化室ミニ展示

2月23日(月)～3月21日(土)

「おてつだいの本」

1年がたって少し大人になった今、できるおてつだいもふえているかも?!

今回紹介していただいた宝本は、酒井 駒子/作・絵 の『よるくま』(偕成社)です。

わたしがまだ保育園生のころ、ねるときにお母さんがよく読んでくれました。よるくまのおかあさんをさがすお話をきいていると、だんだん眠くなつて、最後のページの「おやすみ」で、わたしもよるくまといっしょにねっていました。(小学2年生)



小学5年の長女が1才になる前から、わが家では寝る前の絵本はこの本でした。セリフを覚えて一緒に読んでいたはずなのに、となりでいつのまにか子どもたちは寝ていました。(家族から)

## 児童文化室から

にじいろのほん『くまのコールテンくん』

D.フリーマン 著(偕成社)からのクイズです。

コールテンくんが 夜のデパートで さがした  
のはなに?

- ①ともだち ②ベッド ③ボタン

ヒント  
ふくに ついているよ

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて  
児童文化室にある箱に、3月14日(土)まで  
入れてください。正解者のなかから抽選  
で20人にプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「②さんりんしゃ」でした。

たくさんのご応募ありがとうございました。

## 職員のつぶやき

関東に住む今年七歳になる姪のために七草粥を作り、写真を送信したところ、義妹から「七草粥って子どものためのものなのですか?」という返信がありました。私の住む地域には、七歳の子どもの成長を願い、親戚や知人の家を七軒回って七草粥をいただく「七草祝い」の風習があります。ところが義妹の育った関東では、こうした習慣はあまりみられないようです。気になって『年中行事の事典』(三省堂)で調べてみると、この風習は鹿児島・宮崎・富山などでみられることが分かりました。身近な疑問から、年中行事への理解が少し深まった年始となりました。ちなみに姪はその日の保育園のおやつも七草粥だったそうで、「おいしかったけど、甘いお菓子がよかったです」と少しがっかりしていました。



## 図書館カレンダー

月	日	月	火	水	木	金	土
2	15	16	17	18★	19	20	21◆
	22	23	24	(25)	26	<27	28
	1	2	3	4★	5	6	7
3	8	9	10	11★	12	<13	14
	15	16	17	18★	19	20	21◆

開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

日曜日・祝日：9時～17時

白抜 は、日曜日・祝日

■は、休館日

★は、おはなしのじかん(毎週水曜日15時30分～16時)

◆は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日14時～)

◇は、一般閲覧室新着図書の日(2月27日、3月13日予定)

□は、児童文化室新着図書の日(2月23日)

○は、学習室のみ開室(9時～17時)

カバー、ページ破れなどの破損等を見つけましたら、御自身で修理せずに、カウンターまでお持ちください。